

福生 FUSSA  
市議会だより

第 85 号

平成 2 年 1 月 25 日

発行 福生市議会

東京都福生市本町 5 番地  
電話 0425 (51) 1 5 1 1 (代表)



迎春

平成の初春の青空に  
平成最初の「たこ」が揚がる

— 多摩河原で —

# 羊頭にあたりて

議長 副議長

仲村清信 井上寅吉



新春を寿ぎ、あわせて市民の皆さまの御健勝と御繁栄を心からお祈り申し上げます。

さて、昨年は年号も昭和から平成へ、また九〇年代へと新しい時代の幕明けとなりました。しかし、わが国を取り巻く内外情勢は、政治の意識や形態の変革を大きくもたらした歴史的な年であったとも言えます。

引き続き世界の政治、経済は本年も複雑に激動する年となると思いますが、このような中で当市は、昭和四十五年七月に「福生市」が誕生して、満二十周年という記念すべき年を迎えました。

この契機に、私も議会側といたしましても、間近に迫った二十一世紀をしっかりと見すえ、当市の行財政力の中で山積している諸問題を解決していくとともに、急速に進む高齢化社会への対応等、豊かに魅力あるまちづくりのために、全議員が不断の努力を重ねる決意を新たにいたしました。

本年も、市民各位の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。新年の御挨拶といたします。

- |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 村 | 宮 | 東 | 指 | 堀 | 小 | 上 | 齋 | 赤 | 遠 | 原 | 松 | 村 | 在 | 林 | 佐 | 南 | 須 | 浜 | 野 | 大 | 田 |
| 尾 | 沢 | 田 | 田 | 川 | 野 | 野 | 藤 | 星 | 藤 | 山 | 野 | 原 | 原 | 田 | 藤 | 木 | 釜 | 中 | 口 | 森 | 村 |
| 栄 | 良 | 正 | 保 | 實 | 久 | 勝 | 異 | 人 | 一 | 子 | 清 | 郎 | 博 | 武 | 慶 | 繁 | 亮 | 輝 | 秀 | 進 | 秋 |
| 次 | 一 | 治 | 雄 | 實 | 久 | 勝 | 異 | 人 | 一 | 子 | 清 | 郎 | 博 | 武 | 慶 | 繁 | 亮 | 輝 | 秀 | 進 | 秋 |

六十三年度

## 一般会計・特別会計決算等

### 六議案を認定

### 12月定例議会

平成元年第四回定例会は、十二月七日に開会され二十日に閉会しました。

今定例会には、六十三年度一般会計・各特別会計決算認定等の審査報告を初め、市長から福生市基本構想(第二期)の制定について等、八議案と陳情二件、さらに議員から議案一件が提出され、六議案を認定し九議案を可決、陳情二件を採択し一件を継続としました。

また、道路、福祉、基地問題等に対し十一人の議員から一般質問が行われ、市長の施政を問いました。

第一日目 会期を決定した後、通告のあった十一人のうち五人の議員から、都市計画道路等の一般質問が行われました。

第二日目 前日に引き続き、ごみ対策問題や福祉行政について一般質問が行われた後、この日、提出された一般職の職員の平成元年十二月期期末手当の支給割合を定める条例を可決、その後、第三回定例会で各委員会に審査を付託した六十三年度一般会計決算認定や各特別会計決算認定等、六議案を認定、陳情一件を採択。

続いて二十一世紀の都市像を示した福生市基本構想の制定について他七議案と陳情二件の審査が行われ、それぞれ総務、建設、厚生 の三常任委員会へ審査を付託しました。

第三日目 各常任委員会に審査が付託されていた七議案と陳情一件について、各委員長から「原案のとおり可決、採択すべきものと決定した」との審査報告がなされました。

これを受け、基本構想の制定について他一議案に対し、反対、賛成の討論が三人の議員から行われた後、採決の結果、当日議員から提出された一議案を含め、賛成多数をもって八議案を可決、陳情二件のうち一件を採択し一件を継続としました。

63年度  
一般会計決算

# 288,444,535円繰越

## 63年度各会計の概要

63年度各会計決算総額 単位：千円

		歳入	歳出
一 一般会計			
		14,769,610	14,481,166
特 別 会 計	国民健康保険	1,974,634	1,874,525
	老人保健医療	1,250,083	1,229,852
	土地区画整理事業	232	182
	下水道事業	2,247,998	2,217,475
	受託水道事業	667,739	667,739

一般会計収支 単位：千円

歳入		歳出	
市 税	6,477,169	総 務 費	1,843,444
※	1,160,630	民 生 費	3,089,077
地方交付税	1,345,144	衛 生 費	719,180
国庫支出金	1,821,597	土 木 費	3,471,361
都支出金	1,330,943	教 育 費	2,479,984
市 債	327,300	公 債 費	726,811
そ の 他	2,306,827	そ の 他	2,151,309

※ 国有提供施設等所在市町村助成交付金等

七件。最高額が三十万円、最低が二千二百五十円。主な理由は、普通徴収の場合には納税者の死亡、国外への移住等で、特別徴収では会社の倒産等である。

昭和六十三年度福生市一般会計決算認定及び各特別会計決算認定が、昨年九月の第三回定例会に提出されました。このため、特に一般会計については、決算審査特別委員会（佐藤慶二委員長、野口秀世副委員長）を設置し審査することとし、去る十一月二十日から四日間にわたり審査が行われ、白熱した質疑応答が交わられました。

また、国民健康保険特別会計を初め、各特別会計決算認定は、それぞれ常任委員会に付託され、十一月一日及び十一月八日に各委員会が開かれ、審査を行いました。

これらの審査報告が、今定例会二日目になされ、一般会計決算認定ほか三議案については、反対・賛成の討論が行われた後、起立採決の結果、それぞれ賛成多数をもって認定されました。

### 特別委員会の審査から

不納欠損

その内訳と理由は

◀歳入▶

問 不納欠損の普通徴収と特別徴収の内訳と、最高及び最低の額と主な理由は何か。

答 個人分の不納欠損は一千七百四十五千六百二十一円で、内訳は普通徴収分が九百九十万五千九百六十一円で六百五十九件。最高額が四十九万三千五百五十九円で最低額が一千三十一円。また特別徴収分は八十三万九千六百六十円で八十

特別徴収

今後の状況いかに

問 当市は年々少しずつ特別徴収額が上がってきているが、今後どのような状況になると考えられるか。

答 マンションや共同住宅が多くなっている。また、新納税義務者として特別徴収が若干多くなると考えられる。

軽自動車税や

電気、ガス税の状況は

問 米軍人軍属に課税されている軽自動車税の額と、日本人並みに課税した場合の額及び電気、ガス税はどうなっているのか。

答 四十七万三千七百円、日本人並みに課税すると百二十万一千四百円となる。米軍人軍属に対する電気、ガス税は非課税である。基地交付金の算定から都に報告をした電気、ガスに係る非課税相当分が四千三百四万五千七百十八円、ガスが十四万八千四百八十八円となっている。

### 思い切った 財源計上をする気は

問 毎回質問している特別交付税だが、三月議会で五千万円補正した。従来から全く同じパターンでの繰り返しが、もっと早くできないものなのか。思い切った財源計上をする気はないか。

答 三月に交付される特別交付税については、国が地方に対する特別財政需用、つまり自然災害等の為に財源を保留しておく必要がある。その年の災害等の変動の実態に応じて交付されることになるので、三月を待っての交付となる。

### 用地買収費

最高低の価格は

＜歳出＞

問 土地の買収価格の決定の方法と、今回最も低い買収価格と最も高い価格を伺いたい。

答 公園等の用地買収については、土地鑑定士の鑑定価格で地主と折衝し、これを上回ったケースはない。道路の場合は、狭隘道路買収要綱を設け、昨年の場合で一平方メートル当たり最低価格が三万八千円、最高価格は百八十二万五千円であった。

### 新三種混合の副作用

今後の考え方は

問 新三種混合の予防接種で副作用があったと報道されたが、今後の考え方は。

答 十二月頃、新三種混合による副作用だったものかわかるので、これを持って対応したい。

### 老人マッサージ

問 老人マッサージは、二年目を迎えたが、市内のマッサージ師の仕事も確保するという、両面的要素をもって発足した。今回はどのような方法で実施したのか。

答 昨年と同様に老人クラブを経由し、白梅会館等で十月二十五日から四日間、六人のマッサージ師にお願いし実施した。

### 放置自転車

どうにかならないか

問 福生駅東口の放置自転車をどう考えているのか。

答 駅前周辺放置自転車条例を制定し規制するのが有効な方法だが、前提として自転車駐車場の設置が必要である。このため用地の確保に努めているが、駅周辺の土地となると高価で、地主との交渉

も思うがままにいかない。引き続き用地交渉に努力する。

### 外国人講師

導入の効果のほどは

問 英語教育指導員については一校に講師を一人ずつ置いて、時

間数をふやしたらどうか。また指導の効果はどうであったのか。

答 要望があるので時間数をふやしたい。発音を重点的に行っており、外国人と直接接触できるので、会話に自信が持てるようになり効果があったと聞いている。

## 一般会計決算の討論概要

反対

国や都に対し  
毅然と反対をせよ

政府自民党の補助金の削減やマル優廃止による市民への増税、都立保育園の受け入れに伴う負担増に係わらず、国や都に対し毅然とした反対をせず、基地を容認した政策は、そのための交際費が防衛関係者に大盤振る舞いされており、NTTに対する道路占用料も十分徴収していない。

また、莫大な金を投じて完成した自由通路の利用状況調査もせず、二東三文の物件に多大な補償を行う反面、福祉や教育には目新しいものがなく、父母負担解消の努力等が全く見られない。一方で積立金が突出しており、これは福祉等の低行政の結果であり、本決算には反対である。

賛成  
堅実な予算執行と  
高水準行政の賜物

国家財政の厳しい状況の中で、前任から市政を引き継ぎ着実に事業を推進させたことは、今決算審査の中で明らかである。

当市は自主財源に乏しく、市民一人当たりの税収11万5千円に対し、歳出は25万7千円で、その差は依存財源による。市民生活に係わりの深い土木、民生、教育費の歳出においては、都下26市中上位に位置し、また都市公園面積、下水道の普及率や社会教育施設の面積でも同様である。一方積立金にあっては、堅実な予算執行と高水準行政の賜物で、今後の大型事業のための財政需要を考えれば当然で、適正に執行された本案に賛成する。

# 常任委員会の審議から

# 会中の委員会活動から

今定例会では、常任委員会に七

議案と陳情二件の審査が付託さ

れ、また、継続となっていた陳情

九件の審査と合わせ、十二月十一

日から建設、総務、厚生順に三

日間審査が行われました。

特に、「福生市基本構想（第二期）

の制定について」の審査を受

けた総務委員会は、本案の審査が

五時間に及び、横田基地の位置づ

け、返還された場合の対応等が論

議の焦点になりました。各常任委

員会に付託された議案は次のとお

りで、いずれも可決しました。

## ○建設委員会

①道路占用料徴収条例の一部を  
改正する条例

（東京都の道路占用料等徴収  
条例の改正に伴う改正）

②駅前駐車施設の設置及び使用  
に関する条例の一部を改正する  
条例

（固定資産税の評価替えに伴  
う駅前駐車施設の使用料の改  
正）

③平成元年度一般会計補正予算  
（第三号）

（歳入歳出予算の総額に二千  
五十四万一千円を追加し百四

十六億四千八百九万八千円と  
するもの）

④平成元年度下水道事業会計補  
正予算（第三号）

（歳入歳出予算の総額に四百  
万円を追加し二十五億三千九  
百九十万八千円とするもの）

## ○総務委員会

①福生市基本構想（第二期）の  
制定について

（当市における総合的かつ計  
画的な行政運営を図るため、  
基本構想を制定）

②手数料条例の一部を改正する  
条例

（手数料の見直しを行い、適  
正な額に改正）

③平成元年度一般会計補正予算  
（第三号）

（前段参照）

## ○厚生委員会

①ひとり親家庭の医療費の助成  
に関する条例

（ひとり親家庭等に対する医  
療費の助成事業の実施に伴う  
ため）

②平成元年度一般会計補正予算  
（第三号）

（前段参照）

## 建設委員会

（十一月一日開催）

平成元年十一月一日開催された

本委員会では、昭和六十三年度土

地区画整理事業会計決算認定、同

年度下水道事業会計決算認定、同

年度受託水道事業会計決算認定の

三議案と、継続審査となっていた

「仮称多摩河原公園」内への車椅

子用トイレ等の設置に関する陳情

書等の審査が行われました。

この結果、議案三件については

認定され、陳情一件を採択しまし

た。

## 厚生委員会

（十一月八日開催）

平成元年十一月八日開催された

本委員会では、昭和六十三年度国

民健康保険特別会計決算認定及び

同年度老人保健医療特別会計決算

認定の二議案と、継続審査となっ

ていた陳情六件の審査が行われま

した。

その結果、国民健康保険特別会

計決算認定等二議案が認定され、

年金制度改革に関する陳情六件に

ついては、今後も継続して審査す

ることとしました。

## 横田基地対策

### 特別委員会

横田基地対策特別委員会は、去

る十一月十日、東京都知事並びに

都議会議長に対し、米軍横田基地

が、周辺住民に及ぼす悪影響や行

政推進上のさまざまな問題を訴

え、こうした状況を理解いただ

き、今後の都政運営に配慮され

よう要請運動を実施しました。

また、十二月二十一日には、去

る九月二十七日に行った横田基地

への新たな移駐に対する中止要請

の見解を、防衛施設庁及び関係機

関へ伺いに参りました。

今後、期待される

### 各委員会の行政視察

各委員会には、それぞれ所管す  
る事項の中に研究課題をもって  
いて、この課題の調査研究のため  
先進市への行政視察を実施してい  
ます。

今年度は、十月初旬から十一月  
中旬にかけて視察が行われ、今  
後、この研究成果が十分に期待さ  
れています。

# 一般質問



第4回定例会では  
11人の議員が一般  
質問を行いました

## あのアンテナは なんのため

ラボラアンテナで、ランドサットの中継アンテナとして、九月に設置された。

④ 家族住宅二棟は来年十二月に、倉庫一棟は来年三月に完成予定とのことで、やむを得ない。

市民部長 ⑤ 九月は本年が千二百八十八回、前年が千六百六十六回で二百二十二回の増、十月は本年が千十回、前年が千三百二十七回で三百十七回の減、十一月は本年が八百六十五回、前年が千三百七十四回で五百九回の減である。

### 本年度の 就健実施状況は

質問 本年度の就学時健康診断の実施状況を聞きたい。

教育次長 受診率は九七％で、未受診者は病気等で十名、拒否者六名、その他五名となっている。

### 便宜の供与 どう思う

質問 ガン保険の一般会社が、市の組織を通じて職員にパンフレットを配布したが、こうした業者の営利活動について伺いたい。

市長 業者が直接勧誘すべきところ、担当が配布したもので、特別な意図があったものではない。今後は十分注意したい。

### 歩道にあふれる自転車 今後の対応の考えは

質問 福生駅東口周辺に自転車歩道にあふれ、事故が起きた場合の対応はどうするのか。今後抜本的解決を図る考えがあるのか。

市長 市としても苦慮しているが、取り締まる法律もないので難しい。一日も早く条例を制定したい。

質問 ① フィリピンのクラーク基地からの移駐状況はどうか。  
② PACEX'89による軍用機が横田基地に数多く飛来したことについて、どう考えているか。  
③ 東福生駅近くにできた大型レーダーアンテナの目的は何か。  
④ 基地内に建設中の倉庫等についてどう考えるのか。  
⑤ 九月から十一月の離着陸数を聞きたい。



横田基地の巨大アンテナ

市長 ① 五部隊関係で軍人等三百七十八人の移駐が終わり、C一三〇関係は十二月末迄に二百六十四人が終わる予定。  
② 新聞報道等によると、訓練参加の飛行機が来たようだが、詳細は承知していない。  
③ 極東放送用のパ

# 西口再開発

## 今後の進め方は

質問 ① 福生駅西口再開発協議会ができて、十数年経つが、今までの経過と今後の進め方、圏央道のアクセス道路としての駅前通りの見直しはどうか。

② 権利者の約七割から反対陳情が出ている熊川地区区画整理事業の対応を伺いたい。

③ 都市計画道路路として指定された重要な路線が多く残っているが、今後の取り組みはどうか。

市長 ① 再開発のインパクトになればということで駅の橋上化、自由通路の改修等実施してきたが、最近再開発協議会より駅前



再開発が望まれている福生駅西口

通りの拡幅と歩道整備の要望書が提出され、地元意向を尊重し、実施の方策について検討するとともに圏央道のアクセス道路として都の協力が得られるよう努力したい。

② B調査後積極的に地元説明会をやってきた。反対者には個別にお願ひしており、今後とも理解を得るよう努力していきたい。

③ 十五本ある都市計画道路の完成率は六七%となっているが、市街地の中心地が未完成となっており、関係権利者に御迷惑をかけている。

都でも再検討しており、さらに早期事業化につき要望したい。

### 防衛関係の

事業費や補助額は

質問 現行の防衛補助事業関係の法律で、非常に多くの施設ができたが、その事業費と補助額や法の抜本的改正の見直し、また基地によって分断されている幣害除去のため、新青梅街道までの地下横断道路建設の考え方はどうか。  
市長 周辺整備法の改正の必要

性を感じているが、国も財政が厳しく最大のネックとなっており、今後も改正運動に力を入れていきたい。基地横断地下道路については、施設庁長官や基地司令官に要請したが、こうした大構想は長い運動が必要と思っている。

総務部長 四十九年度から六十三年度までの事業費と補助額は、第三条の下水道事業や学校防音工事等の事業費が百二十三億三千二百万円、補助額が百八億七千万円、第八条の市民会館や図書館、公園や運動施設、道路整備等の事業費が百二十六億六千二百万円、補助額が六十七億一千六百万円、九条関係の公園用地の買収、自転車駐車場、学校のプール等で事業費が三十億四千七百万円、補助額が二十七億一千五百万円、合計事業費が二百八十億四千万円、補助額が二百三億百万円となっている。

### 地域会館の

維持管理費は

質問 各小学校区に地域会館が設置されているが、この維持管理費の状況はどうか。また町会単位に施設を建設し、町会を育成する考えはあるか。

市長 町会、自治会は伝統ある住民の自主的な組織であり、基礎的なコミュニティと考えるので、可能な限り援助したい。町会の会館維持管理費は増額する考えだがその他は時間をいただきたい。

教育次長 六十三年度決算による会館の維持管理費は、わかざり会館が六百五十七万七千円、わかたけ会館七百二十八万八千円、松林会館七百二十七万七千円、白梅会館七百三十七万七千円、扶桑会館五百六十六万三千元、かえで会館五百五十一万九千円となっている。

市民部長 福東会館は、委託料として六十九万六千円である。

福祉部長 田園会館は光熱水費で二百七十九万円である。

### 高齢者対策は

今後の行政課題

質問 今後、高齢化に伴う老人対策が行政の大きな課題となる。そこで社会福祉協議会の自助努力として福祉基金の援助をする考えについて伺いたい。

市長 市民の方々からの貴重な資金をもとに、基金として積み立てているが、今後十分検討していきたい。

# 一般質問項目

## ○横田基地について

- 1、クラーク基地からの移駐状況について
- 2、PACEX'89の軍用機飛来について

- 3、基地内の大型レーダーアンテナについて
- 4、基地内の新築工事について
- 5、九〇十一月期の離着陸数について

## ○福生駅東口の自転車について

- 1、東口の自転車の現況について
- 2、事故等の対応について
- 3、駐車場について

## ○就学時健康診断について

- 1、89年度の実施状況について
- 2、将来の考え方について

○庁内での便宜供与について  
一般業者による営利活動の便宜供与について

## ○都市計画について

- 1、西口再開発について
- 2、熊川地区区画整理について
- 3、都市計画道路について

## ○防衛補助事業について

横田基地横断地下道路の建設等の防衛補助事業について

## ○地域コミュニティについて

- 1、町会を中心とするコミュニティについて
- 2、町会会館に対する補助について

## ○道路整備について

- 1、国道一六号の整備について
- 2、都道・市道の側溝整備について
- 3、サイクリングロードについて

## ○福祉行政について

社会福祉基金の設置について

- 1、仮称第四中学校の設置について
- 2、各小中学校の規律について

## ○防災行政について

- 1、防災訓練の日程について
- 2、危険箇所の調査について

## ○図書館について

駅周辺への図書館（室）設置の考えについて

## ○市民会館について

市民会館への自動車進入について

- 1、ホテル祭りの助成について
- 2、ホテル公園の整備について

## ○下水道対策について

加美地域の雨水対策について

○地域会館について  
地域会館における印刷機の設置について

## ○玉川上水の橋について

玉川上水の橋のかけ替えについて

## ○災害対策について

- 災害時の学校開放について
- 体育施設について
- 体育館の使用方法について

## ○緑化行政について

- 1、下の川沿いの緑の保護対策について
- 2、緑化基金の設置について

## ○社会教育行政について

スポーツ振興策について

## ○表彰について

市民の奇特な行為に対する市の考えについて

## ○コンピューターの利用について

導入後の現状と活用レベルについて

## ○老人福祉について

老人入院見舞金制度について

## ○保養施設について

市民のための保養所の設置について

## ○自転車駐車場について

福生駅東口の現状調査とその対策について

## ○米軍横田基地について

市内における米軍人軍属について

## ○市制二〇周年記念事業について

- 1、都市景観事業について
- 2、音楽鑑賞について

## ○就学時健診について

就学時健康診断と障害者の就学について

## ○ごみ対策について

- 注射針等の危険物の対応について
- 自転車対策について
- 放置自転車の処理状況等について
- 救急対策について

救急病院と患者の現状と対策について

## ○平和祈念事業について

今後の実施方法について

## ○中学校給食について

審議会におけるその後の経過について

## ○横田基地について

- 1、クラーク基地からの部隊移駐について
- 2、市街地上空の騒音測定について
- 3、市民や市に及ぼす影響の総合的調査を実施する考えについて

## ○消費税について

1、消費税廃止を要求することについて

2、来年度も公共料金に消費税を転嫁しないことについて

## ○米軍横田基地について

- 1、クラーク基地からの部隊移駐状況について
- 2、市内上空の低空飛行訓練について
- 3、騒音測定機の庁舎屋上設置について

## ○米軍横田基地について

- 4、基地内工事関係について
- 5、九〇十一月期の軍用機の飛来数等について

## ○福祉行政について

- 1、心身障害者緊急一時保護等の実施の考えについて
- 2、心身障害者の学童保育の実施について

## ○就学時健診について

- 1、就学時健診の実施状況について
- 2、就学時健診の考え方について



# 側溝との共用は

## 非常に危険であるが

**質問** ① 基地前の商店街も大変きれいになったが、しかし武蔵野橋から第五ゲート前までは歩道のカラー化もされていない。今後の考えはどうか。

② 都道の奥多摩街道の清岩院橋から新堀橋の間や、宮本橋からの法務局通り等は、側溝と歩道とが共用であり危険な状態であるが改善の考えはあるか。

③ かに坂公園から陸橋までのサイクリングロードとか遊歩道の計画について伺いたい。



歩道と側溝が  
共用されている法務局通り

が、桜公園から多摩橋までを平成二年度に、その後、永田橋までやる考えである。ただ永田橋の所は平面交差となるので、地元とも相談したい。

**建設部長** 奥多摩街道部分は、四十六年頃から五十五年頃にできた所で、全体を整備す

**市長** ① 関係者の御努力により立派に整備されたが、武蔵野橋方面の歩道整備は供用開始後間もないため困難と思うが、今後同地域の商店街が組織されれば国に要望していきたい。

② 都道部分については、改善要望を都にいたしたい。また市道部分は、全体のバランスを調整し、できるだけ早く改修したいと思う。

③ 南公園から、かに坂公園までを完成させることが目標である

るのは困難のようだが、歩行者の安全上、都に要請していきたい。

また法務局通り等の市道部分も実態を調べ、なるべく早く改修したいと思う。

### 第四中学校を

#### 設置する考えは

**質問** ① 非行問題等は、学校をふやせば解決する問題ではないが、しかし、より充実した教育環境とするために第四中学校を設置する考えはあるか。

② 地方のある中学校で、規律のとれたすばらしい学校を視察し感動したが、健全な教育指導の中で知、徳、体の教育のあり方について伺いたい。

**教育長** ① 将来のために、また生徒の健全育成を図るためにも第四中学校の設置につき、前向きに検討していきたい。

② 規律が守れないことは、集団生活に適合できないということであり、規律の大切さを家庭、地域との連携を深め、育成したい。

**教育次長** 視察した中学校は清潔感があり、給食時には感謝の意を表わすなど、規律や非行防止に町全体で実践していることに感銘

した。当市も学校、地域が連携し、規律ある生活の育成に努めていきたい。

### 防災訓練

#### 予備日を設けたら

**質問** ① 今年度の防災訓練は雨のため中止となったが、今後は予備日を設ける必要があると思うがどうか。

② 学校等の公共施設の点検や避難路の調査をしたのか。

**市長** ① 本年度は台風のため総合防災訓練を中止したが、今後は予備日を設けたい。

**教育次長** ② 小中学校も広域避難場所となっており、万年ベイの改修等、危険個所の整備をしており、安全確保に努力したい。

### 駅前図書館の

#### 開設の考えは

**質問** 当市は分館を含め三カ所に図書館があるが、今後ビルの一室を借りるなどして、駅前に図書館を開設する考えはあるか。

**教育次長** 現在、新しい図書館のビジョンづくりを進めているが、貴重な御提言であり、検討課題としたい。

# ホタル公園の 全体整備を

質問

① 地元では、今後ホタル祭りをどうするかという問題が出ているが、市の考えはどうか。

② ホタル公園の全体整備をする考えについて伺いたい。

市長 ① 熊牛町会が中心となって実施しているホタル祭りも、年々盛大となり、関係者に敬意を表したい。公園整備等、側面から



厳冬のホタル公園

援助していきたいが、市がどこまで係られるか検討したい。

② 養殖状況も年々悪化の傾向にあるようで、来年度に関係者と相談し、将来展望に立って調査研究をしたい。

## 進入禁止の出入口

明確にすべき

質問 市民会館の出入口は車の進入禁止となっているが、多くの車が入りしている。事故防止上明確にすべきと思うがどうか。

教育次長 福祉会館関係の車も出入りし、法による緊急時の道路確保もあり、完全閉鎖はできないが、事故防止に万全を期したい。

## 橋の掛け替え

その動きはどうか

質問 旧砂利線の玉川上水にかかっている橋の掛け替えについての動きはどうか。

市長 この周辺は最も自然が残されている所で、来年度工事を着工すべく設計に入っている。

## 基本構想の討論概要

賛成

状況に応じ

視点を考えるのは当然

反対

世界の情勢を  
十分吟味してから

本基本構想では、基地に対し全面返還は不可能であり、向う10年間は全くこの状態が変わらないという前提であるが、今の世界の情勢からして日本と米国の関係、日米安保条約の推移が、この10年本当に変わらないだろうか。この点に疑問を持っている。

我々が提案しているように基本構想である以上、基地が「ある場合」と「ない場合」を考えた構想にすべきであって、基地のあり方が現状と変わらないとする本案には反対である。

以上の外に、次の議案に対し討論が行われました。

- 昭和63年度福生市国民健康保険特別会計決算認定
- 昭和63年度福生市老人保健医療特別会計決算認定

基地は当然ないことを望んでいるが、容認は国益を考えてのことで、視点を考えざるを得ない。

将来、世界が平和と安全で占められれば、基地問題は解決され、その時点で返還後の方策を検討しても遅くない。

基地がもたらす影響を緩和、是正する対策を講じ、国に最大限の努力を願い、基地問題の諸施策を強力に要請し、市民生活の安定を期さなければならず、この点についても施策の大綱に掲げており本構想は評価できるものである。

- 昭和63年度福生市下水道事業会計決算認定
- 平成元年度福生市一般会計補正予算(第3号)

## 床下浸水の

根本的解決策は

質問

加美地区のわかざり会館周辺は、地形も低く豪雨のたびに床下浸水となってしまふ。長年の問題であり根本的解決策について

伺いたい。

市長

この地域の雨水処理は、青梅・羽村・福生の都市下水路に接続しているが、この解決策として当面吸い込み槽三基を早急に清掃するとともに、都市下水路のバイパス等について調査したい。

# 災害時の

## 今後の対応は

質問 六十三年十一月に、ガスパ破裂事故があり、寒風の中、多くの市民が四小校庭に避難した



広域避難場所になっている  
市立第四小学校

### 地域会館の印刷機 どのくらい

質問 最近では町会の回覧等の印刷物も多くなったが、地域会館には印刷機がどのくらい設置されているのか。

教育次長 八カ所の地域会館中、公民館活動として松林と白梅会館に設置している。職員配置の問題もあり、今後コミュニケーションの援助のあり方等から検討したい。

が、もっと早く教室に入れるようすべきであったと思う。今後の災害時における対応を聞きたい。

市長 この事故で大変御心配と御迷惑をかけたが、この教訓を生かし消防署と市との緊急連絡体制の強化を図っていきたい。

教育次長 小中学校は災害時の広域避難場所になっているので、緊急時の対応について、学校との連絡徹底等システムの確立に万全を期していきたい。

### 代表チームの使用は 使用料を免除したら

質問 いろいろなスポーツ大会に、福生市民を代表して出場するチームが、熊川地域体育館で練習する場合、使用料を免除すべきと思うがどうか。

教育次長 市民体育館は、ほとんど代表チームの練習等、団体利用が多く無料であるが、熊川の体育館は家族等の個人利用者が多く有料となっている。しかし今後、そうした場合は使用料を免除したいと思う。

### 表紙のひとつ「メモ」 「たこ」のこと、

「たこ」は、9世紀ごろ中国から伝来したものと思われ、遊びとしての「たこ揚げ」が、盛んになったのは17世紀ごろと言われています。

江戸時代になると、大阪で「たこ」がはやりだし、大きさや華美を競い江戸にも伝わりました。

「たこ」を、正月に揚げるのは江戸の風習で、空高く上がり糸が切れると遠くに飛び去るので、これに災難を託して厄よけとしました。

正月以外の月に揚げるところも多く、長崎では4月、浜松では5月等「たこ揚げ」の行事があいませう。

最近では「洋だこ」が多くなり、江戸の「武者絵たこ」等はほとんどみられません。

## 緑の保護対策を

### 進める必要あり

質問 ① 緑が少なくなる中で下の川沿いの緑は貴重である。現在の下の川の道を道路とする工事が進

んでおり、今のうちに保護対策を講ずる必要があると思うがどうか。

② 緑化対策は行政のみではなく、市民総参加の緑化行政を進めるべきであり、そのための緑化基金を設ける考えがあるか。

市長 ① 緑が急速に減少する昨今、下の川は数少ない緑のベルト地帯である。権利者とも相談しているが、防衛補助事業として早く保護対策をとりたい。

② 緑化事業は、長期的かつ安定的な施策として確立する必要がある、まず実態を把握し、緑化の体系づくりを進める中で、基金の設置も検討したい。



工事中の下の川

(清水坂近く)

### 市制二十周年に 体育関係者の表彰を

質問 ① スポーツ振興策として、温水プールの考えはあるか。

② 現在の市民体育館の建て替え計画と、福生地区の体育館建設計画について伺いたい。

③ スポーツ大会の遠征用や移動教室等のマイクロバス導入の考えはどうか。

④ 一小、一中は夜間照明があり、二中は設置工事中だが、今後の電気料はどうなるのか。

⑤ 市営プールのロッカー使用料を無料とする考えはあるか。

⑥ 来年は市制二十周年を迎えるが、市民体育大会開会時に、体育関係の功労者や優秀選手を表彰する考えはあるか。

教育次長 ① 年間を通じて利用できる施設としてはいいが、場所や管理面に問題もあるので、今後検討したい。

② 現在の市民体育館も十六年経過したが、福生地域にもできるだけ早く地域体育館を建設し、その後改築計画を立てたいと思う。

③ マイクロバスがあれば便利であり、スポーツ振興上意義もあるので検討していきたい。

④ 今後実施計画により整備した後に有料化していきたい。  
⑤ 五十七年に設置したが、耐

用年数は十年となっており、今後検討していきたい。

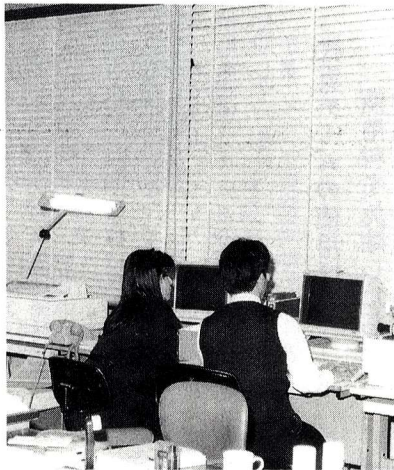
⑥ スポーツ振興を図る上で、また関係者の御努力に報いるためにも実施について努力したい。

## コンピューターの

### 活用状況は

質問 六十一年に事務の能率化

を図るため、コンピューターを導入したが、その活用状況はどうか。



これでインプットできるんだ  
(市役所電算室)

市長 事務等の電算化により、著しく事務処理が改善され、迅速化、正確化、省力化が図られたが、今後も市民サービス向上や効率的運営のために努力していきたい。

### かくれた

#### 表彰資格者の表彰を

十周年であり、表彰なり感謝状を出す考えがあるか。

質問 市の表彰条例の、表彰資格となる市民の模範とするにふさわしい篤行、または奇跡な市民は多くいると思うが、来年は市制二

市長 行政では手の届かない所で御活躍されている市民も多いと思うので市制二十周年の来年七月一日の記念式典に表彰すべく検討している。

## 議会日誌

10月	3日	総務委員会行政視察(5日まで)
	9日	横田基地対策特別委員会
	11日	厚生委員会行政視察(13日まで)
	17日	建設委員会行政視察(19日まで)
	20日	議会報編集会議
	26日	議会運営委員会行政視察(28日まで)
11月	1日	建設委員会
	8日	厚生委員会
	11日	西多摩地区議長会
	13日	横田基地対策特別委員会要請運動
	13日	横田基地対策特別委員会行政視察(15日まで)
	20日	昭和63年度一般会計決算審査特別委員会(24日まで)
	29日	都市議長会理事会議
	30日	議会運営委員会
12月	7日	第四回定例会(一日目)
	8日	第四回定例会(二日目)
	11日	建設委員会
	12日	横田基地対策特別委員会
	13日	総務委員会
	20日	厚生委員会
	20日	第四回定例会(三日目)
	21日	横田基地対策特別委員会実行運動

# 東口の自転車 もうたくさん



質問 福生駅東口は自転車であ

っぱいであり、歩行者も非常に危

険であるが、早急に対策を講ずるべきと思うがどうか。

自転車であふれた

福生駅 市長 御迷惑をかけるが、駐車場を早急に設置すべく、地主さんと引き続き交渉していくとともに、利用者へのPRもしていきたい。

## 保養所の設置

その後の動きは

質問 市民のための保養所設置について再三質問してきたが、その後の動きはどうか。

市長 内部での検討結果は「契約方式で」との報告を受けたが、格安に済めばよいという時代でないで、もう少し検討したい。

## お年寄りの

命と暮らしを守るために

質問 老人の医療費が年々多額になりつつあるが、お年寄りの命と暮らしを守るために、老人入院見舞金制度を実施し、福祉の充実

を図るべきと思うがどうか。

市長 老人医療費が増高していることは事実だが、都の指導もあり、さらに研究していきたい。

## 米軍人の迷彩服を どう考える

どう考える

質問 移駐によって市内のマンション等に、米軍人軍属の居住がふえているが、市政運営上実態を把握しているのか。また迷彩服による市内の歩行について伺いたい。

市長 迷彩服は制服として着用しているものであるが、公務上等、やむを得ない場合を除き、で

きるだけ私服にするよう注意しているとのことである。

市民部長 市内の軍人軍属は、十二月一日現在で四百八十九人、家族が四百二十八人となっている。

療処置等について聞きたい。

市長 福生、羽村、瑞穂の区域を二台の救急車で活動しているが、六十三年で三千八百四十四回、そのうち福生分が千六百二十三回となっている。救急医療機関と常に連絡をとり、隊員は現場で傷病者の病状を的確に判断し、適切な応急処置をしながら病状に適応した最も近い医療機関に搬送し、救命することを目的としている。

## 管内の

### 救急活動の状況は

質問 救急活動は、大変感謝されているが、管内の状況と救急医

## 長期営農継続農地制度・相続税等納税猶予制度の堅持並びに 都市農業確立対策の実施に関する意見書

市街化区域における長期営農継続農地制度は、長期安定税制度として創設され、現在に至るまで都市農業が持っている機能・役割を果たしてきたことは、御承知のとおりであり、また相続税等の納税猶予制度も、都市農業の継承にとって欠くことのできない制度であります。

しかるに、最近の都市農業をめぐる情勢は、大都市地域における住宅・宅地供給の促進と地価対策の観点から、宅地並み課税の強化や長期営農継続農地制度の廃止等の動きがあることは誠に憂慮に耐えない次第であります。

都市農業の持つ生産、環境保全機能等、多目的機能としての役割をより評価するとともに、将来の緑豊かな都市づくりにとって、不可欠である都市農業の推進を図るため、次の事項について強く要望いたします。

記

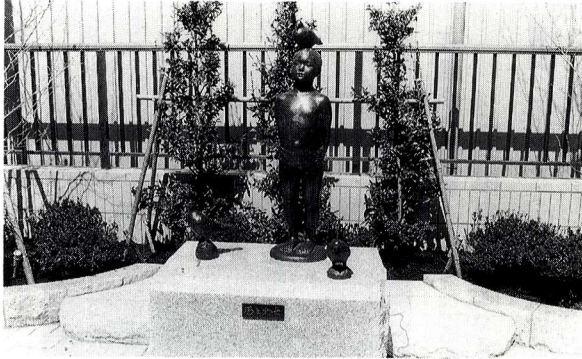
- 一、現行の「長期営農継続農地制度」「相続税等納税猶予制度」を堅持すること
  - 二、「農業のある街づくり」を進め都市の中に農地を位置づけ、都市農業の確立発展のための施策を導入、充実すること。
- (本意見書は、内閣総理大臣等に送付しました。)

# 文化活動を通じ

## 市のイメージアップを

**質問** 当市でも街角等に彫刻を置く事業を進めているが、市制二十周年事業として、こうした都市景観事業の推進、あるいは音楽鑑賞等、市のイメージとしての文化活動について伺いたい。

**市長** 昨年より都市景観事業として、「彫刻のまち福生」となる



福生駅西口に設置された彫刻「ハトと少女」

よう進めている。優秀作品の買い上げも検討してみたい。

**教育次長** 二十周年を契機に、音楽活動をしている市民より、ペーターベンの第九の演奏会実施の声があり、その準備会も開かれているが、市でも側面から協力し、市の文化の創造になればと思っている。

### 今後の

#### 障害児の受け入れは

**質問** 就学時健康診断は、健常児と障害児を差別する制度と言われるが、今後の障害児の受け入れ等を聞きたい。

**教育長** 教育論的にみて、現在の学級人数等から、その子にとって一般学級がいいのか、養護学校なり特殊学級に入学した方がいいのか両論あり、当市では後者の方法を進めている。

**教育次長** 障害児がその地域の学校に入れるのが好ましいが、教育の専門性、個人差に応じた学習、施設等困難な問題が多い。また偏

見や差別意識の解消に、今後も努力していきたい。

#### 注射器等の

#### 処理状況は

**質問** 社会問題となっている医療機関からの使用済注射器等の処理状況を聞きたい。

**市長** 非常に危険であり、医療機関には金属容器等に入れるよう指導し、専門業者に委託処理するようお願いしている。

市の保健センターでの注射器は、ストックしており、いずれ専門業者に委託処理をしたい。

#### 再利用等をして

#### 物の大切さを育てては

**質問** 放置自転車を高齢者事業団が再生し、低廉で販売し市民に喜ばれている市がある。物の大切さを育てる上で、そうした再利用をする考えがあるか。

**市長** 再利用する場合は、市の所有権を取得しなければならぬ点もあり、今後研究していきたい。

#### 二十周年にあった

#### 平和祈念事業を

**質問** 平和祈念事業として二年

実施されたが、来年度は二十周年でもあり、それにふさわしい事業とすべきと思うがどうか。

**市長** 今まで満足すべき実績ではないので、来年度は少しでも参加者が多くなるよう検討したい。

#### 給食審議会の

#### 活動内容等は

**質問** 中学校給食について、毎月審議会が開かれているようだが、その内容等について伺いたい。

**教育次長** 九月に日野市の中学校給食について視察をし、十月に市民からの申出書について協議し、十一月も継続事項やアンケート調査について協議をした。

#### 消費税の

#### 廃止、撤廃の考えは

**質問** 消費税の廃止要請をする考えと、公共料金への消費税の転嫁について伺いたい。

**市長** 消費税については、各方面から大きな反響があり、見直しの基本方針が決まったようであるので、その推移をみたい。法に従う立場から廃止要請をする考えはない。今年度の課税は見送ったが、今後他市の状況をみて検討したい。

## その後の

## 基地の状況は

質問 ① クラーク基地からの部隊移駐の状況はどうか。

② 市街地上空の騒音測定を積極的に実施する考えがあるか。

③ 基地があることによるさまざまな影響を、総合的に調査する

考えがあるか。

市長 ① 五部隊関係は完了し、C一三〇関係は十二月末には完了する予定である。

② 国への要請活動の資料として、リサイクルセンターで測定し

ているが、E2Cの関係もある

るので、前向きに検討していきたい。

リサイクルセンター内に常設されている騒音測定機  
③ 現時点では実施の考えはないが、行政執行上必要な事項は、その都度実施していきたい。



### 低空飛行と

### 三九協定の関係は

質問 ① クラーク基地からの部隊移駐の状況と、その対応について伺いたい。

② C一三〇型輸送機が低空で飛行訓練をしているが、三九協定の関係はどう思うか。

③ 飛行機騒音を常時測定するために、市役所屋上に測定機を設置する考えがあるか。

④ 現在行っている滑走路の工事内容と、今後の住宅建設計画を聞きたい。

⑤ 月を上中下旬に分け、九月から十一月の飛行回数を聞きたい。

市長 ① 五部隊関係は九月末で完了、C一三〇関係は十二月末には完了の予定となっている。今までも国や司令官に再三中止要請し、都にも要請してきた。

② 三十九年に日米で協定した騒音の軽減措置は、一定のガイドライン的なものであり、今後も市街地の低空飛行は避けるよう申し入れたい。

③ E2Cの飛行訓練の例もあるので、前向きに検討したい。

④ 滑走路の工事は、老朽化による補修工事で、十月中旬より一カ月間行ったとのこと。九階建ての家族住宅二棟は、来年十二月までに完成予定、平成二年度より西住宅地区に同規模の住宅を計画中のことである。

市民部長 ⑤ 九月上旬の飛行回数は、本年が三百四十八回で、前年より二百七回の減、中旬が本年二百七十六回で、前年より四十七回の増、下旬は本年が六百六十四回で、前年より三百八十二回の

増、十月上旬は本年が三百九十五回で、前年より十八回の減、中旬が本年が四百九十三回で、前年より九十回の増、下旬が本年百二十二回で、前年より三百八十九回の減、十一月上旬が本年百四十九回で、前年より三百三十四回の減、中旬が本年百六十八回で、前年より四十五回の減、下旬が本年五百四十八回で、前年より百三十回の減となっている。

### 緊急一時

### 保護事業の実施は

質問 ① 心身障害者の家庭は、生活面で拘束され、家族の一時外出や、通院する場合の緊急一時保護事業の実施について聞きたい。

② 心身障害者の学童保育実施について伺いたい。

市長 ① 市で施設を設けて実施することは困難と思うが、来年度より介護人派遣事業を実施すべく検討している。

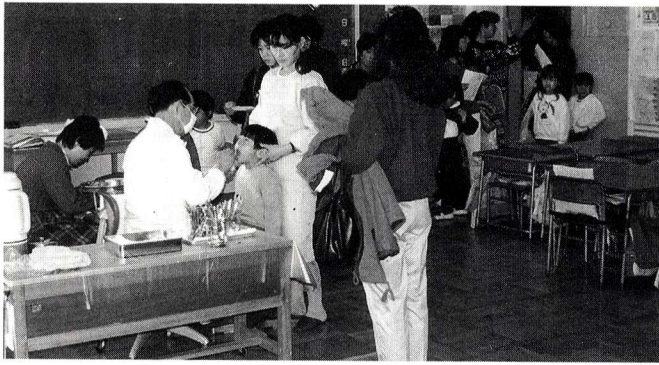
② 定員や施設等について協議し、集団保育の適応能力のある児童を受け入れているが、指導員と保護者の面談をし、より慎重に対応していきたい。

# 就学時健康診断

## 差別・選別の機会では

質問 ① 就学時健康診断の実施内容や就学相談、知能検査の内容を聞きたい。

② この診断は、差別、選別を目的にしたものであり、どう考えているか。



アレー 虫歯が一つあるぞー  
(二小での就健)

教育長 ② 教育委員会としては、就学する児童にとって必要であり、学校保健法の趣旨により今後も実施していきたい。

教育次長 ① 内科と歯科の健診をし、就学相談は広報でPRし二名が申し込まれ、教育相談員等が相談に応じた。知能テストは○や△を書くとか面接を行った。

### 陳情・請願

#### 採 択

○陳情第一一十一号 「仮称多摩河原公園」内への椅子用トイレ等の設置に関する陳情書  
福生市南田園二一七三・五〇六

西塔 洋子氏他二人

—平元・9・2提出—

○陳情第一一十六号 長期営農継続農地制度・相続税等納税猶予制度の堅持並びに都市農業確立対策の実施に関する陳情書

羽村町羽東一—五—一

西多摩農業協同組合組合長

理事 大野 新七氏

#### 継 続

—平元・11・29提出—

○陳情第六十二—二十一号 三宅島米空母艦載機夜間離着陸訓練基地建設計画に関する陳情書  
三宅村坪田一、七七四

持丸 教能氏

—昭62・12・9提出—

○陳情第六十三—三三三号 国庫負担を減らし、自治体と被保険者の負担増をもたらす国民健康保険法の改悪に反対する陳情書  
福生市福生一、一四二—一六

沢本 早苗氏

—昭63・3・7提出—

○陳情第一一一号 年金制度改悪に反対する意見書採択を求める陳情書  
秋川市油平二四二—一

遠藤 寿雄氏

—平元・2・20提出—

○陳情第一一二号 国民健康保険に関する陳情書  
羽村町羽一、九〇五

岩本 寅次氏

—平元・2・27提出—

○陳情第一一三三号 年金制度の改悪をやめ、改善を求める陳情書  
羽村町羽一、九〇五

岩本 寅次氏

—平元・2・27提出—

○陳情第一一七号 年金制度改革に関する陳情書  
立川市曙町二—一五—二〇  
森川 隆志氏他一団体

—平元・3・3提出—

○陳情第一一二二号 国民医療改善についての陳情書  
羽村町羽一、九〇五

岩本 寅次氏他十三団体

—平元・9・5提出—

○陳情第一一十三号 消費税の即時廃止を求める陳情書  
羽村町羽一、九〇五

岩本 寅次氏

—平元・9・5提出—

○陳情第一一十四号 消費税の廃止を求める陳情書  
福生市北田園二—二五—八

小林 米吉氏他六百四十人

—平元・9・6提出—

○陳情第一一十五号 「在日韓国人の法的地位協定」再協議に関する陳情書  
福生市福生五五四

在日本大韓民国居留民団西東

京西多摩支部

支団長 尹 鍾壽氏

—平元・10・5提出—